



2023年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社 Kaizen Platform
代表者名 代表取締役執行役員 CEO 須藤 憲司
(コード：4170、東証グロース)
問合せ先 執行役員 朝井 秀尚
(ir@kaizenplatform.com)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、2023年2月14日に開示した2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期の通期連結業績予想の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	E B I T D A	営 業 利 益 又は営業損 失 (△)	経 常 利 益 又は経常損 失 (△)	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は純 損失 (△)	1 株 当 たり 当期純利益又 は純損失 (△)
前回発表予想 (A) (2023年2月14日)	4,500	200	30	3	0	0円00銭
今回発表予想 (B)	4,200	200	△60	△60	△85	△5円05銭
増 減 額 (B-A)	△300	0	△90	△63	△85	—
増 減 率 (%)	△6.7	0.0	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2022年12月期)	2,667	158	△102	△127	△285	△17円23銭

2. 修正の理由

当社連結の売上高と営業利益につきましては、主にM&A後の体制構築への注力により子会社の業績が下振れ、クロスセル提案の推進がやや遅れて進捗し、親会社の黒字化が当初想定より少し後ろ倒しになったことにより、減少が見込まれるものです。また、各段階利益につきましては、営業利益において、上述の要因による影響を△90百万円、さらに、経常利益において、受取利息の増加等による営業外損益の30百万円増、当期利益において、子会社に関わる法人税の見通し等を修正して△25百万円計上し、当第3四半期において黒字化転換したものの、通期業績は前回予想より減少する見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります。

以 上